

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証シート

No.	交付対象事業の名称	【事業計画】 事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策分野	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金充 当額	その他の 国庫補助 額	その他 (県補助な ど)	一般財源	事業実績	効果	成果・課題	担当課
1	湖西市新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、市内に施設を有する事業者に休業等を要請し、大型連休中の感染拡大防止を図る。 ②③市の休業等要請に応じた事業者に協力を交付50万円×247事業者=1億2,350万円 内県交付金 20万円×247事業者=4,940万円 ④市の休業等要請に協力した中小企業者等	II.雇用の維持と事業の継続	R2.5	R2.7	123,500,000	74,100,000	0	49,400,000	0	協力金交付件数:247件 協力金交付総額:1億2,350万円	1.非常に効果的であった	対象事業者の8割以上が休業・時短営業を実施したことから、感染拡大防止に効果があった。	産業振興課
2	湖西市小規模企業者エール給付金交付事業	①②③国の持続化給付金の対象とならず、市の休業要請の対象となっていないことから営業を継続しているが、客数の減少等により厳しい経営状況におかれている事業者に対し給付金を交付し、事業継続及び雇用維持を支援する。 15万円×63事業者 ④小規模企業者	II.雇用の維持と事業の継続	R2.7	R2.11	9,450,000	9,450,000	0	0	0	給付金交付件数:63件 給付金給付総額:945万円	2.効果的であった	持続化給付金の対象とならない事業者に対する支援ができた。	産業振興課
3	湖西市小規模企業者お悩み相談バックアップ補助金交付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響にさらされながら、雇用維持や事業領域拡大等の経営基盤の強化に取り組む事業者を支援し、市内経済の下支えを促進する。 ②専門家派遣に要する経費の一部 ③専門家の派遣を受けた小規模企業者 1万円×4回(平均)×50事業者 ④商工会を通じて小規模企業ビジネスパワーアップ支援事業の助成を受けた小規模企業者	II.雇用の維持と事業の継続	R2.6	R3.2	1,810,000	1,810,000	0	0	0	給付金交付件数:52件 給付金給付総額:181万円	1.非常に効果的であった	雇用維持や事業領域拡大等の経営基盤の強化に取り組む事業者を支援することができた。	産業振興課
4	湖西市感染拡大防止サポート補助金交付事業	①②③新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従業員へのマスクの配付や店舗入口への消毒液の設置、レジやカウンターへのビニールカーテンの設置等の取り組みを実施した事業者に対し費用の一部を支援 2万5千円×600事業者 ④主として第三次産業を営む中小企業者等	I.感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発	R2.6	R3.3	8,595,000	8,595,000	0	0	0	給付金交付件数:334件 給付金給付総額:859万5,000円	2.効果的であった	主に第三次産業の事業者の感染拡大防止に効果があった。	産業振興課
5	湖西市新型コロナウイルス感染症対策プレミアム付商品券事業	①②③新型コロナウイルス感染症の影響により減退した市内消費を喚起するためにプレミアム付商品券を発行し、市内での消費を促すことで市内経済の活性化を図る プレミアム分 (一般)13,640セット×5,000円=6,820万円 (子育て世帯)4,679セット×7,000円=3,275万3千円 委託費 971万4千円 印刷費、郵送料等 236万9千円 ④市内の全世帯	III.次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復	R2.7	R3.3	110,754,632	110,754,632	0	0	0	プレミアム商品券 発行総額:1億95万 3,000円 利用可能加盟店舗数:335店舗	1.非常に効果的であった	販売した券面総額の99.2%の利用(換金)があり、商品券利用期間2ヶ月間で、販売額の約2倍の経済効果があった。	産業振興課
6	学校情報機器整備事業	①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台端末の実現 ②児童生徒1人1台端末整備に係る経費 ③必要額 4億706万8千円 ・3人に1台分のうち未整備分 単価 54,780円(税込)× 896台=4,908万3千円 ・3人に2台分について国からの定額補助(45,000円/台)への上乗せ分 上乗せ単価 9,780円(税込)×3,100台=3,031万8千円 ・ソフトウェアに係る経費 単価36,520円(税込)×3,996台=1億4,593万4千円 ・端末設定及びセキュリティに係る経費 1億1,427万円 ・充電保管庫等機器に係る経費 6,746万3千円 ④市内小中学校11校	I.感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発	R2.10	R3.3	311,134,384	311,134,384	0	0	0	市内小中学校11校に対し、タブレット端末3,996台を整備	1.非常に効果的であった	タブレット端末の購入により、休校等があった場合にもオンライン授業等に対応できる環境整備が図れた。	教育総務課
7	水道基本料金免除(水道事業会計繰出)	①上水道料金免除による個人・事業者への支援 ②湖西市水道事業会計に繰り出し、一般世帯及び事業所等の水道使用料免除に係る費用を交付対象経費とする。 ③・市内水道利用者免除分 26,000件×基本料金(2ヵ月分)=7,799万円 ・事業者免除延長分 800件×基本料金(4ヵ月分)=832万円 【繰出金】上記合計8,600万円×1/2=4,300万円 ④湖西市水道事業会計	II.雇用の維持と事業の継続	R2.8	R3.1	43,000,000	30,000,000	0	0	13,000,000	・市内全水道利用者基本料金減免 (基本料金2ヶ月分) 対象:25,612件 減免額:77,981,200円 ・事業者減免延長分 (基本料金4ヶ月分) 対象:788件 減免額:8,284,100円 ・減免総額 86,265,300円	2.効果的であった	コロナ禍で外出自粛が要請され、各家庭での水需要が高まる中で、基本料金の免除をすることで料金負担の軽減に寄与できた。 また、事業者の基本料金の免除をすることで固定費負担の軽減に寄与できた。	水道課

No.	交付対象事業の名称	【事業計画】 事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策分野	事業 始期	事業 終期						事業実績	効果	成果・課題	担当課
						総事業費	臨時交付金充 当額	その他の 国庫補助 額	その他 （県補助な ど）	一般財源				
8	学校保健特別対策 事業費補助金	（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） ①小中学校における新型コロナウイルス感染症対策及び学習保障等に係る支援 ②感染症対策及び学習保障等のための消耗品等購入費 ③学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る消耗品及び備品購入費 市内小学校 6校 900万円 市内中学校 5校 700万円 ④市内小中学校 11校	I.感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発	R2.10	R3.3	17,571,894	5,642,984	8,000,000	0	3,928,910	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援として、小学校6校に10,368,412円、中学校5校に7,203,482円分の必要備品等を購入・整備した。	1.非常に効果的であった	コロナ禍で必要な備品等を整備することで、感染症対策等を徹底しながら学校の教育活動や児童生徒への学習指導を継続的に実施することができた。	教育総務課